

23年度のアサリの放流(I)

本年度のアサリ放流は4月26日に三枚州に10ト、6月7日に羽田空港周辺に7トの放流を行いました。

当協会では、昭和59年以降、アサリの放流を行っています。

殻長2.7~2.8cmの1個のアサリは1時間に10の海水を浄化するといわれており、貝類による東京湾の浄化も目的の一つとなっています。

また、アサリを漁業者や都民の方々が獲ることにより、海底が耕されることとなり、貝類が増え、環境改善に役立ちます。

